

# CONNECTOR 操作マニュアル (証券会社用 (GUI/ FIX) )

(2024 年 11 月 5 日更新版)

1.	はじめに	3
2.	GUI 方式の操作方法	4
	(1) ログイン	4
	i. ログインページへのアクセス	4
	ii. ログイン	5
	iii. 登録電話番号による認証	6
	iv. ログインの完了	6
	(2) 取引の実行	7
	i. 取引の流れ	7
	ii. 発注対象注文の受信	7
	iii. 注文内容の確認	10
	iv. ToSTNeT への発注	13
	(3) 対応結果の通知	14
	i. 対応結果の通知	14
	(4) 取引履歴の確認	16
	(5) 設定	17
	i. アカウント情報	17
	ii. リスク管理設定	18
	iii. カスタマイズ (通知の受取設定)	25
	(6) ログアウト	27
	(7) 権限について	28
3.	FIX 接続方式について	29
	(1) はじめに	29
	(2) 接続時間	29
	(3) FIX 電文の受信	29
	i. 取引の流れ	29
	ii. 発注対象取引の受信	29
	iii. 注文内容の確認	29
	iv. ToSTNeT への発注	30
	(4) 対応結果の通知	30
	i. 対応結果の通知	30
	(5) 設定	30
	i. アカウント情報	30
	ii. リスク管理設定	32
	別紙 1 エラーメッセージ一覧	
	別紙 2 取引履歴 CSV フォーマット	

## 1. はじめに

CONNEQTORのご利用をご検討いただき、ありがとうございます。

ETFにかかるRFQプラットフォームである“CONNEQTOR”は「ETFをもっと早く、もっと安く」を目標として開発された当取引所の新たなサービスです。

## 2. GUI 方式の操作方法

### (1) ログイン

#### i. ログインページへのアクセス

利用する環境の URL にアクセスします。  
CONNEQTOR の URL ・利用可能時間は下記のとおりです。

##### 本番環境

URL <https://conneqtor.tse.or.jp/>

##### 利用可能時間

ログイン可能時間 平日 7:30～18:30

対応結果通知時間 平日 8:20～18:30

※対応結果は速やかに CONNEQTOR に通知してください。(2.(3)対応結果の通知参照)

※本番利用申請の登録完了後からご利用いただけます。

※投資家による気配提示依頼の最終送信可能時間は 17:30 です。

テストを行う場合は、下記のデモ環境をご利用ください。  
デモ環境のご利用にあたって投資家とマーケットメイカーのテスト用にユーザーID を発行いたします。これらのユーザーを使って取引条件を合致させ、証券会社への発注を行います。

##### デモ環境

URL <https://conneqtor.tse.or.jp/stg/>

##### 利用可能時間

ログイン可能時間 平日 7:30～21:00

対応結果通知時間 平日 7:30～21:00

(2021 年 4 月時点)

CONNEQTOR の対応ブラウザは以下の通りです。

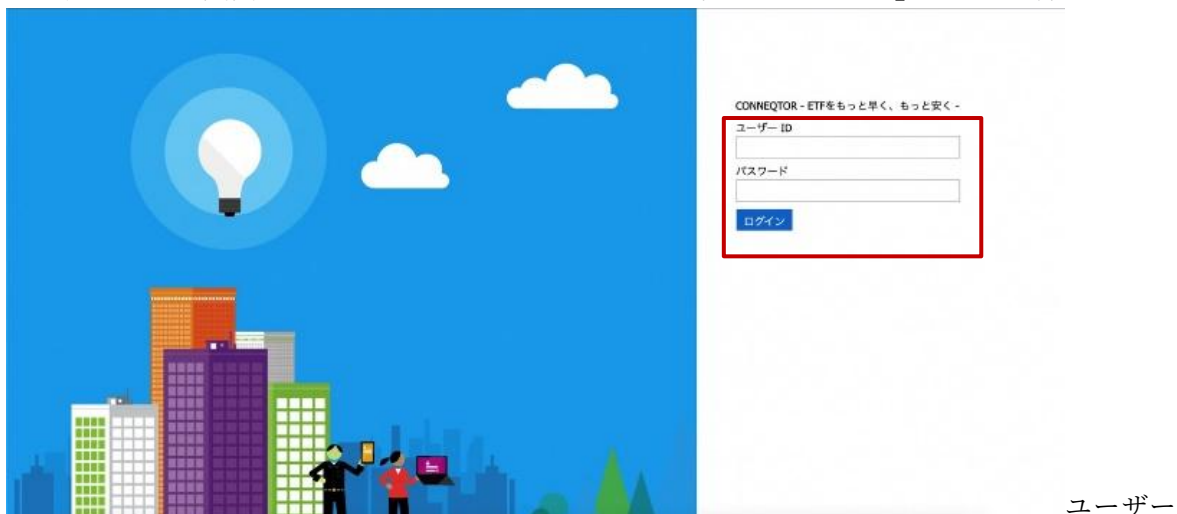
Microsoft Edge/Google Chrome

ii. ログイン

「ログイン」ボタンをクリックします。



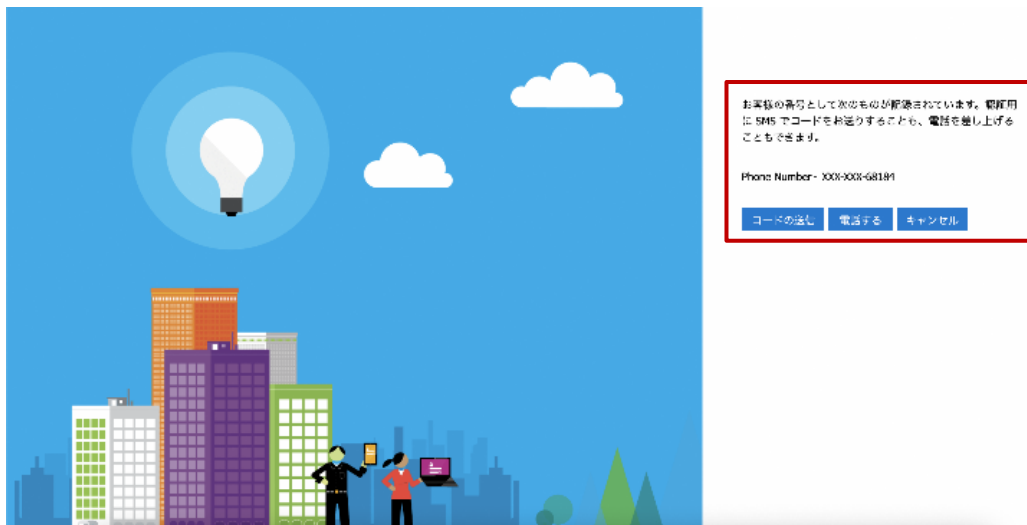
次に表示される画面でユーザーID とパスワードを入力後、「ログイン」ボタンを押します。



ユーザーID またはパスワードが間違っている場合には「ユーザーID またはパスワードが間違っています。」と表示されます。改めて正しいユーザーID またはパスワードを入力してください。

### iii. 登録電話番号による認証

正しいユーザーID・パスワードを入力すると、以下の画面が表示されますので、「電話する」ボタンを押してください。ユーザー登録の際にご登録いただいた電話番号に自動音声の電話がかかりますので、音声の指示に従って、「#」ボタンを押して認証してください。



Q. 電話番号を変更する場合はどうすればよいですか？

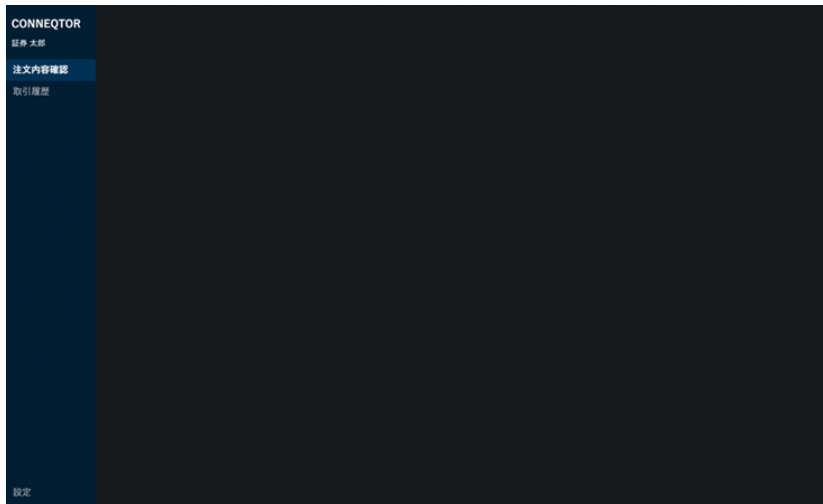
A. 変更する必要がある場合には東証にご連絡ください。

Q. 電話が取れなかった場合、誤って電話を切ってしまった場合はどうすればよいですか？

A. キャンセルをクリックして前の画面からやりなおしてください。

### iv. ログインの完了

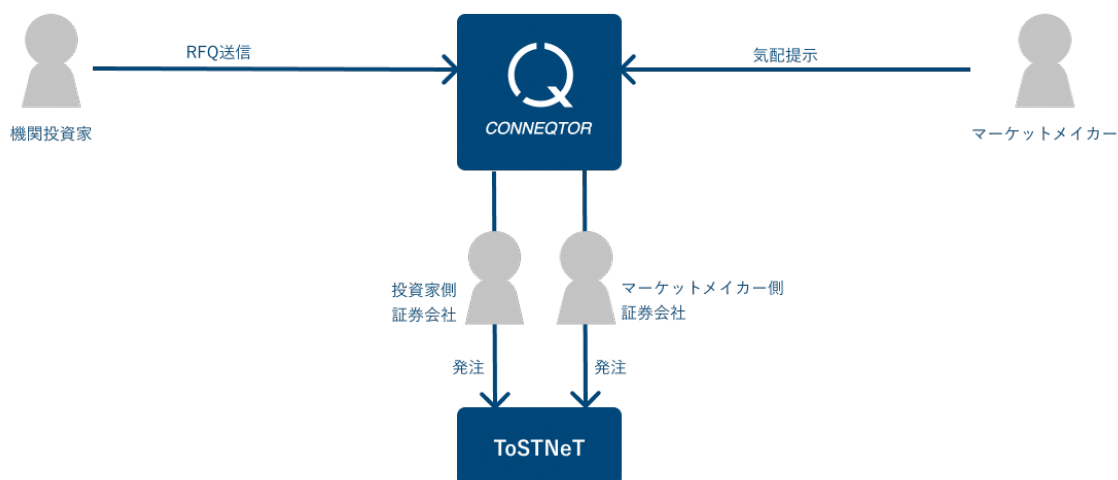
電話による認証が終了すると、自動的に「注文内容確認」画面が表示されます。



## (2) 取引の実行

### i. 取引の流れ

投資家とマーケットメイカーが条件交渉を行い、合意内容をそれぞれの証券会社に発注依頼します。各証券会社は依頼内容を ToSTNeT に発注し、約定します。



### ii. 発注対象注文の受信

投資家／マーケットメイカーが貴社を利用証券会社として選択した場合、発注対象の注文が表示されます。

ご自身に対応される取引の「対応開始」ボタンをクリックしてください。

通知される投資家／マーケットメイカーはユーザーごとに「設定」から選択可能です。（設定ページ参照）

受信時刻が古いものから上から順に並びます。

各 RFQ の右上に受信してからの経過時間が表示されていますのでご参考にしてください。

CONNECTOR

証券 大株

注文内容確認 (2)

取引履歴

RFQ ID: 00000	CSV	経過時間: 5:01
東証銀行(01234)	1622	NEXT FUNDS新興国株式・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (為替ヘッジなし) 運動型上場投信
担当者: 伴 たけし 依頼時刻: 14:25:35 依頼元システム: --	サイド	買い
口座情報: 50021-10A-5697584510 資金証券部プロパー	価格	1,146.6
約定代金: ¥309,987,960	口数	168,600
	相手方証券会社	東証証券 (70001)
		決済日: 12月30日(T+4)
		対応開始

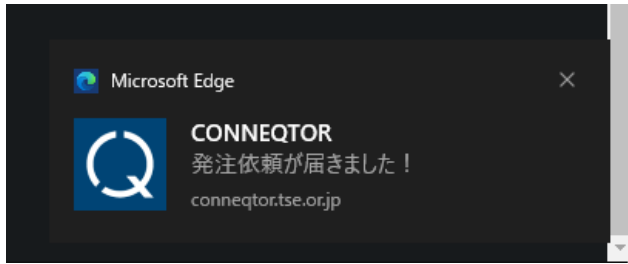
  

RFQ ID: 00000	CSV	経過時間: 3:31
東証信用金庫(5678)	1622	NEXT FUNDS新興国株式・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (為替ヘッジなし) 運動型上場投信
担当者: 伴 たけし 依頼時刻: 14:28:05 依頼元システム: --	サイド	買い
	価格	1,146.6
	口数	168,600
	相手方証券会社	東証証券 (70001)
		決済日: 12月30日(T+4)

Q. 注文を受信したことを気付くためには、都度画面を確認しないと気付けないでしょうか？

A. 発注対象の注文を受信した時には音になります。発注処理に利用する端末の音は出るように設定してください。なお、手動でブラウザの再読み込みを行った後は、画面上の任意の箇所をクリックすることで再度音が鳴るようになります。

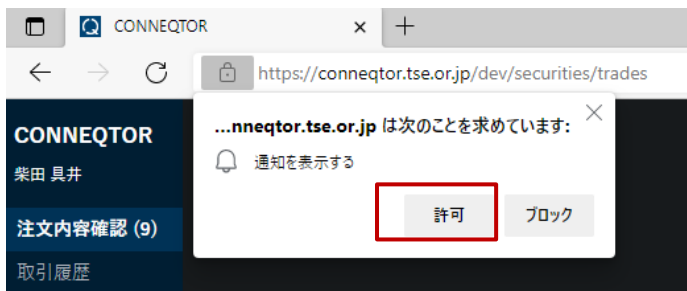
また、設定いただくと受信音と同時にプッシュ通知も表示されます。



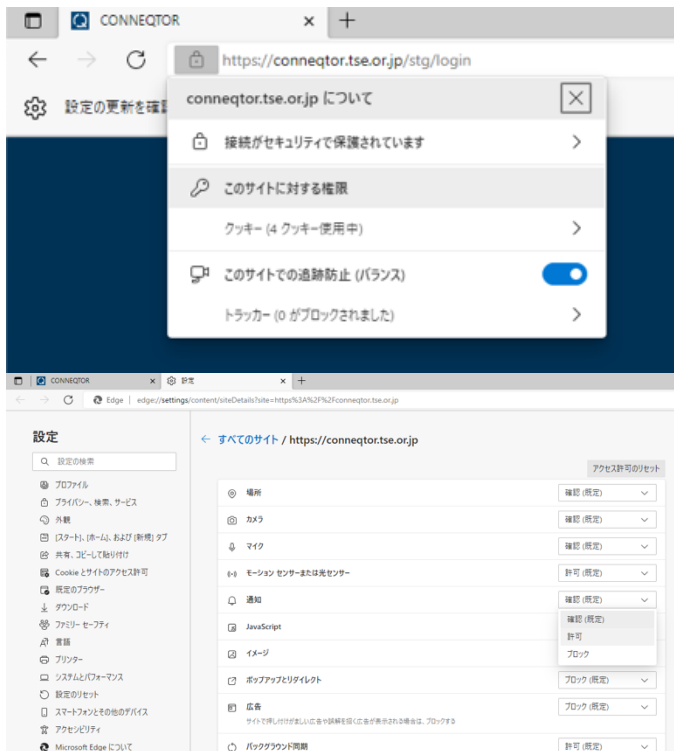
(画面イメージ：Microsoft Edge)

(プッシュ通知受信の設定方法)

- CONNEQTOR にログインした時に表示される確認ダイアログで「許可」を押下してください。



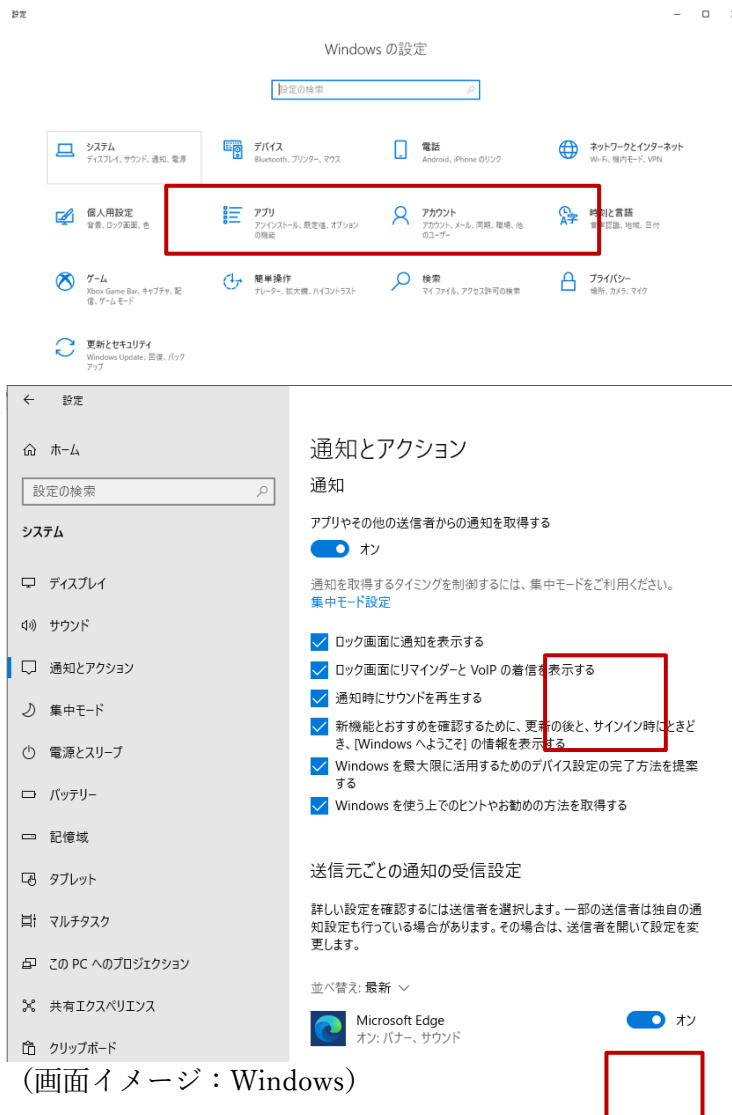
- また、以下を設定いただくことでもプッシュ通知を受け取れます。  
(1) ブラウザの設定で、通知が「許可」になっているか確認する。



(画面イメージ：Microsoft Edge)

- (2) OS の設定で、通知の取得が「ON」になっているか確認する。





Q. 同じアカウントを使って別々の端末で画面操作をしています。この場合も「対応開始」ボタンを押すと連動されますか？

A. 連動されません。同じアカウントを使って別々の端末にログインした場合、一つの端末で実施した画面操作はもう一つの端末にリアルタイムに反映されません。（画面をリフレッシュすることで別端末でも同じ情報を見ることは可能です。）そのため、同じアカウントで同時に複数の端末にログインすることは推奨していません。

Q. 今何件注文が来ているか確認できますか？

A. 「注文内容確認」メニューの右側にカッコ ( ) に未対応の注文件数が表示されます。対応する注文がない (0件) のときは表示されません。



Q. 投資家名が長く省略されているのですが画面上で確認する方法はありますか？

A. 投資家名の上にカーソルを置くことで全文が吹き出し表示されます。

iii. 注文内容の確認

「対応開始」ボタンを押すと、取引内容を確認いただけます。  
注文内容の確認とリスクチェックを行ってください。

以降は「対応開始」ボタンを押した担当者のみ操作できます。

「対応開始」ボタンを押した担当者以外の担当者は以下の画面になり、取引操作ができません。

Q. 注文内容は画面でしか確認できないのですか？

A. 注文ごと取引内容は「発注用 CSV」として CSV ファイルでダウンロードすることも可能です。

「対応開始」ボタン押下後、RFQ ID 横の「CSV」ボタンをクリックしてください。

(参考) CSV ファイル仕様

【ファイル名】

yyyymmdd\_hhmmss\_[RFQ ID]\_[金融機関名].csv

(例) 20200819\_132545\_000014\_X X 信用金庫.csv

【ファイルレイアウト】

ヘッダ名	説明	(データ例)
日付	取引日	2020/08/19
受信時刻	注文を受信した時刻	12:23:45
RFQID	RFQ ごと割り当てる CONNEQTOR で一意に決まる ID	000014

投資家名	貴社に発注依頼した投資家名/マーケットメイカー名	東証信用金庫
組織 ID	金融機関コード、LLT コードなど	99999
口座 ID	取引に利用する口座 ID	999999-1
担当者名	投資家/マーケットメイカーの担当者名	伴 たけし
サイド区分 (買:1/売:2)	売り買いの別	1
現金信用区分 (現金:0)	現金信用区分	0
銘柄コード	銘柄コード	1306
銘柄名	銘柄名	TOPIX 連動型上場投資信託
価格	注文値段	1546.7
数量	注文数量	200420
約定代金	約定代金	309989614
相手方参加者コード	相手方参加者コード	70001
相手方参加者名	相手方参加者名	東証証券
決済日 (T+X)	決済日 (T+X)	4
決済日 (実日付)	決済日 (実日付)	2020/8/25
SBA_注文番号	依頼元システムが SBA でない場合は常に「-」が記載。	-
SBA_ファンドコード		-
SBA_平均単価グループコード	依頼元システムが SBA の場合情報が記載されます。詳細は下記「<<OMS/EMS から送信された注文の発注依頼の場合>>」をご覧ください。	-
SBA_メモ項目		-
Xilix_注文番号	依頼元システムが Xilix でない場合は常に「-」が記載。	-
Xilix_ファンドコード		-
Xilix_親注文 ID	依頼元システムが Xilix の場合情報が記載されます。詳細は下記「<<OMS/EMS から送信された注文の発注依頼の場合>>」をご覧ください。	-
Xilix_メモ項目		-

【ファイル文字コード】

UTF-8

【ファイル改行コード】

LF

【留意点】

CONNEQTOR に直結する OMS/EMS が増えた場合などに、カラムが追加される可能性があります。

<<OMS/EMS から送信された注文の発注依頼の場合>>

投資家が OMS/EMS から送信した注文の発注依頼が届いた場合、注文内容に情報が追加されます。

なお、「発注用 CSV」にのみ記載される情報がありますので、必ず CSV ファイルをダウンロードして内容をご確認ください。

RFQ ID: 00000  経過時間: 0:13

<b>東証アセット(12345)</b>	<b>1306 NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信</b>	
担当者: テスト用担当者1	サイド	口数 <b>168,600</b>
依頼時刻: 14:25:35	価格 <b>1,146.6</b>	決済日 <b>12月30日(T+4)</b>
依頼元システム: SBA	相手方証券会社	<b>東証証券(70001)</b>
口座情報 <b>12345-678-901234</b> <small>テスト用口座</small>	メモ項目	<b>memo</b>
約定代金 <b>¥309,987,960</b>	注文内容を確認のうえ、 対応結果を送信してください。 <input type="button" value="選択してください"/> <input type="button" value="送信"/>	

追加される情報は以下のとおりです。

- ・ 「依頼元システム」に OMS/EMS 名が記載。
- ・ メモ項目（投資家が OMS/EMS で注文を送信する際に記載できるもの）が表示。
  - 後続の作業における投資家からの依頼事項が記載される可能性がありますのでご確認ください。同内容が下記「発注用 CSV」にも記載されます。
- ・ 「発注用 CSV」内に各 OMS/EMS における同注文に関する詳細情報を記載。
  - CSV ファイルをダウンロードして内容を確認してください。

なお、複数のファンドに跨る発注依頼の場合でも、「口座情報」等を参考に ToSTNeT に発注いただき、本マニュアル「(3) 対応結果の通知」まで実施してください。その後、OMS/EMS から証券会社に直接アロケーション情報が連携されますので、当該情報に基づいて配分してください。

なお、発注依頼内容に関わらず、画面の「口座情報」には投資家が CONNEQTOR 利用開始時に設定した口座名・口座 ID が表示されます。

(a) 依頼元システムが SBA の場合の発注用 CSV 項目（抜粋）

ヘッダ名	説明	(データ例)
SBA_注文番号	SBA における注文番号が記載	14230518100001
SBA_ファンドコード	投資家が指定するファンドコードが記載。複数ファンドに跨る注文の場合「-」が記載されます。	NRITEST1
SBA_平均単価グループコード	SBA における平均単価グループコードが記載	AVG000001
SBA_メモ項目	投資家が SBA で注文を送信する際に記載できるもので、GUI 画面に表示されるものと同じ内容が記載	memo

(b) 依頼元システムが Xilinx の場合の発注用 CSV 項目（抜粋）

ヘッダ名	説明	(データ例)
Xilinx_注文番号	Xilinx における注文番号が記載	2.H1234567.1
Xilinx_ファンドコード	投資家が指定するファンドコードが記載	12345678901234567890
Xilinx_親注文 ID	Xilinx における親注文 ID が記載	H1234567

Xilinx_メモ項目	投資家が Xilinx で注文を送信する際に記載できるもので、GUI 画面に表示されるものと同じ内容が記載	memo
-------------	---	------

iv. ToSTNeT への発注

確認した注文内容に問題がなければ、貴社の発注システムより ToSTNeT へ発注してください。

### (3) 対応結果の通知

#### i. 対応結果の通知

対象取引が ToSTNeT で約定した場合には、CONNEQTOR の画面で「約定済み」を選択して、取引依頼者に通知を送信してください。

注文内容を確認のうえ、  
対応結果を送信してください。

ToSTNeT約定後に送信

約定済み

送信

RFQ ID: 00000 CSV 経過時間: --:--

東証銀行(9999)  
担当者: 伴 たけし  
依頼時刻: 14:25:35  
依頼元システム: --

口座情報 50021-10A-5697584510  
資金証券部プロパー

約定代金 ¥309,987,960

1622 NEXT FUNDS新興国株式・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (為替ヘッジなし) 連動型上場投信

サイド **買い** 口数 168,600

価格 1,146.6 決済日 12月30日(T+4)

相手方証券会社 東証証券 (70001)

約定を通知しました!  
顧客に約定を通知しました。内容は取引履歴で確認できます。

終了

対象の取引が約定以外となった場合には「拒否／約定せず」を選択して通知を送信してください。

約定以外とは以下の場合を言います。

- ・取引内容が貴社のリスク管理に抵触して発注できないと判断した場合
- ・ToSTNeT の取引可能時間外となった場合
- ・ToSTNeT の注文の数量制限を超過した場合
- ・ToSTNeT の取引可能値幅外となった場合
- ・投資家／マーケットメイカーから注文取消の連絡があった場合

プルダウンで「拒否/約定せず」を選択して「送信」を押下すると、確認のポップアップが表示されます。

RFQ ID: 00000 CSV 経過時間: 5:21

東証銀行(9999)  
担当者: 伴 たけし  
依頼時刻: 14:25:35  
依頼元システム: --

口座情報 50021-10A-5697584510  
資金証券部プロパー

約定代金 ¥309,987,960

1622 NEXT FUNDS新興国株式・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (為替ヘッジなし) 連動型上場投信

サイド **買い** 口数 168,600

価格 1,146.6 決済日 12月30日(T+4)

相手方証券会社 東証証券 (70001)

注文内容を確認のうえ、  
対応結果を送信してください。

拒否／約定せず

送信

「送信」を押下すると投資家等に同通知が送信されます。

**⚠ 「拒否／約定せず」を送信します。  
よろしいですか?**

送信 キャンセル

RFQ ID: 00000		CSV		経過時間: --:--	
<b>東証銀行(9999)</b>		1622 NEXT FUNDS新興国株式・MSCIエマージング・マーケット・インデックス (為替ヘッジなし) 連動型上場投信			
担当者: 伴 たけし		サイド	<b>買い</b>	口数	168,600
依頼時刻: 14:25:35		価格	1,146.6	決済日	12月30日(T+4)
依頼元システム: --		相手方証券会社	東証証券(70001)		
口座情報	50021-10A-5697584510 資金証券部プロパー	 <b>顧客に拒否／約定せずを通知しました</b>		<input type="button" value="終了"/>	
約定代金	¥309,987,960	内容は取引履歴で確認できます。			

対応完了した注文は、「終了」ボタンを押すと対象の注文の表示を消すことができます。他の担当者が対応した注文も同じように表示を消すことができます。

Q. ToSTNeT で約定し、CONNEQTOR にその旨を通知しましたが、顧客から約定していないことの連絡を受けました。何故でしょうか？

A. CONNEQTOR では双方の証券会社への注文に対する約定が通知されると、投資家／マーケットメイカーに約定したことを通知しています。

相手方証券会社からの約定の通知が行われていない可能性がありますので、必要に応じて相手方証券会社へお問い合わせください。

<<OMS/EMS から送信された注文の発注依頼の場合>>

必要に応じて各 OMS/EMS に約定連絡（コンファメーション）等を送信してください。

#### (4) 取引履歴の確認

メニューの「取引履歴」から当日の取引の対応履歴を確認することができます。

CONNEQTOR  
しばた グイ  
注文内容確認  
取引履歴

本日の取引 (全2件)

RFQ ID: 00000  
東証銀行(12345)  
担当者: 東証 たけし  
依頼時刻: 11:21:09  
依頼元システム: --

口座情報 000-000  
GUI東証証券 代表口座  
約定代金 ¥1,099,999,974

2624 iFreeETF 日経225(年4回決算型)

サイド	買い	口数	386,684
価格	2,844.7	決済日	12月30日(T+4)
相手方証券会社	東証証券(70001)		

約定済み 対応者 柴田 具井  
通知時刻 11:22:12

RFQ ID: 00000  
東証銀行(12345)  
担当者: 東証 たけし  
依頼時刻: 11:25:09  
依頼元システム: --

口座情報 000-000  
GUI東証証券 代表口座  
約定代金 ¥1,099,999,974

2624 iFreeETF 日経225(年4回決算型)

サイド	買い	口数	386,684
価格	2,844.7	決済日	12月30日(T+4)
相手方証券会社	東証証券(70001)		

約定済み 対応者 柴田 具井  
通知時刻 11:27:12

過去の詳細データをダウンロード(CSV)

設定

また、過去分の取引を含めた CSV データは、「過去の詳細データをダウンロード (CSV)」ボタンよりダウンロードできます。



## (5) 設定

メニューの「設定」から以下の設定を行うことができます。

### i. アカウント情報



組織名	GUI証券
ユーザー名	柴田 具井
パスワード	<input type="button" value="変更"/>

アカウント情報では、自身の属する組織名、ユーザー名をご覧いただけます。  
パスワードを変更したい場合はパスワードの横の「変更」ボタンを押すと、変更可能です。

#### <変更手順>



CONNEQTOR  
柴田 具井  
注文内容確認  
取引履歴

アカウント情報

組織名	GUI証券
ユーザー名	柴田 具井
パスワード	<input type="button" value="変更"/>

ログアウト

- 1 CONNEQTOR にログインし、設定画面を開きます。
- 2 設定画面のアカウント情報「パスワード」の右に表示されている「変更」ボタンを押下します。



現在のパスワード  
\*\*\*\*\*

新しいパスワード  
\*\*\*\*\*

新しいパスワード (確認)  
\*\*\*\*\*

- 3 現在のパスワード及び新たに設定したいパスワードを入力します。
  - 4 「変更」ボタンを押下します。
- ※ 変更を行わない場合は、「キャンセル」ボタンを押下することで設定画面に戻ります。

#### <パスワードポリシー>

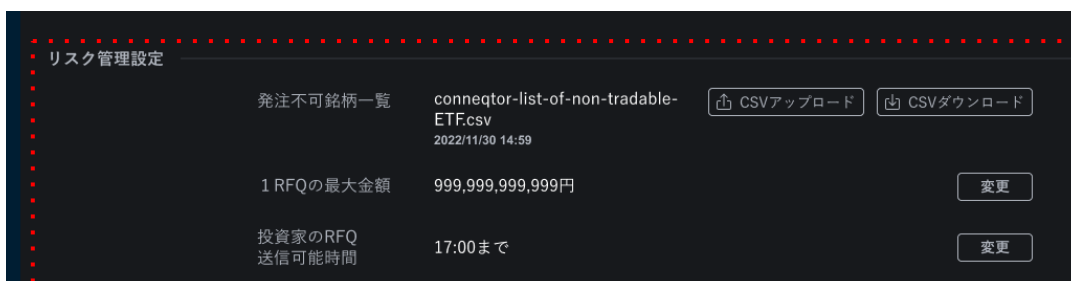
パスワードは 8 文字以上 16 文字以下とし、以下の 4 つのうち 3 つ以上含む必要があります。

- ・英小文字(a-z)
- ・英大文字(A-Z)
- ・数字(0-9)
- ・記号(@ # \$ % ^ & \* - \_ ! + = [ ] { } | ¥ : ' , . ? / \ ~ " ( ) ;)



- 5 変更が完了するとポップアップが表示されます。次回ログイン時より新しいパスワードをご利用ください。

## ii. リスク管理設定



リスク管理機能を設定いただけます。なお、ここでの登録は組織全体に適用されます。

Q. 更新した情報はいつから適用されますか？

A. 更新した情報は即時適用されます。原則、更新は気配提示依頼可能時間外でお願いします。具体的には 7:30～8:20、17:30～18:30 の時間帯での実施をお願いします。

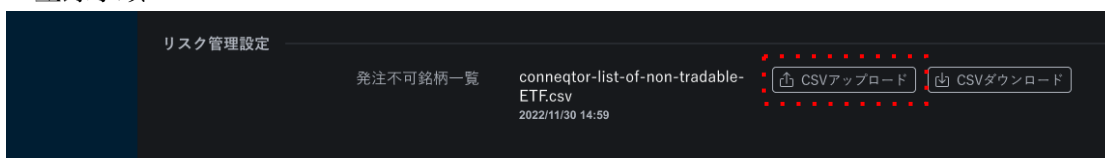
Q. 投資家別や銘柄別に設定することはできますか？

A. 投資家別・銘柄別に設定することはできません。すべての投資家・銘柄に対して同一の値が設定されます。

### (a) 「発注不可銘柄一覧」

顧客からの注文を受託できない銘柄を「発注不可銘柄」として登録できます。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が登録している「発注不可銘柄」の RFQ を送ることができなくなります。

<登録手順>

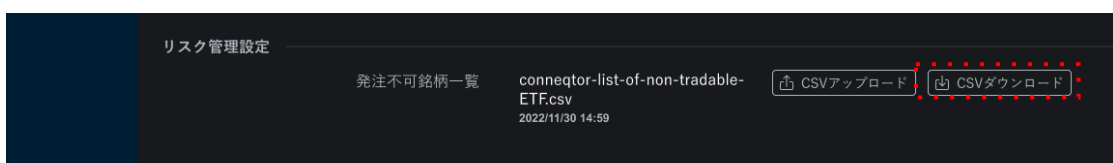


- 1 顧客からの注文を受託できない銘柄の銘柄コードを入力した CSV ファイルを用意し、設定画面を開き、「リスク管理設定」の「CSV アップロード」ボタンを押下します。



- 2 発注できない銘柄の銘柄コードを入力した CSV ファイルを用意し、「参照」ボタンから同ファイルを指定して、「アップロード」します。ファイル名は半角文字としてください。

なお、反映は「上書き」のため、差分ではなく都度全件を記載した CSV ファイルのアップロードをしてください。

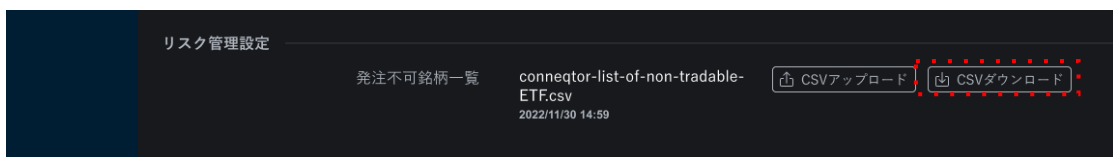


- 3 登録した銘柄は「CSV ダウンロード」ボタンからファイルをダウンロードすることにより、確認することができます。

#### <CSV フォーマット>

CSV フォーマットは以下の URL または「CSV ダウンロード」ボタンから取得することができます。

<https://jpxsystem.com/doc/cq/lib/exe/fetch.php?media=documents:conneqtor-list-of-non-tradable-etf.csv>



#### <アップロードファイルに関する制約>

- ・アップロードするファイルは CSV 形式のみ
- ・アップロードファイルの文字コードは UTF-8 のみ
- ・設定できる銘柄は上場済の銘柄のみ
- ・ヘッダ名は「銘柄コード」で固定
- ・2 行目以降は銘柄コードのみ（銘柄名は不要。1 行につき 1 つの銘柄コード。）

(例)

銘柄コード
1672
1673

#### <投資家側画面イメージ>



投資家が「発注不可銘柄」として登録した銘柄を指定してRFQの「依頼送信」ボタンを押下するとエラーメッセージが表示されます。

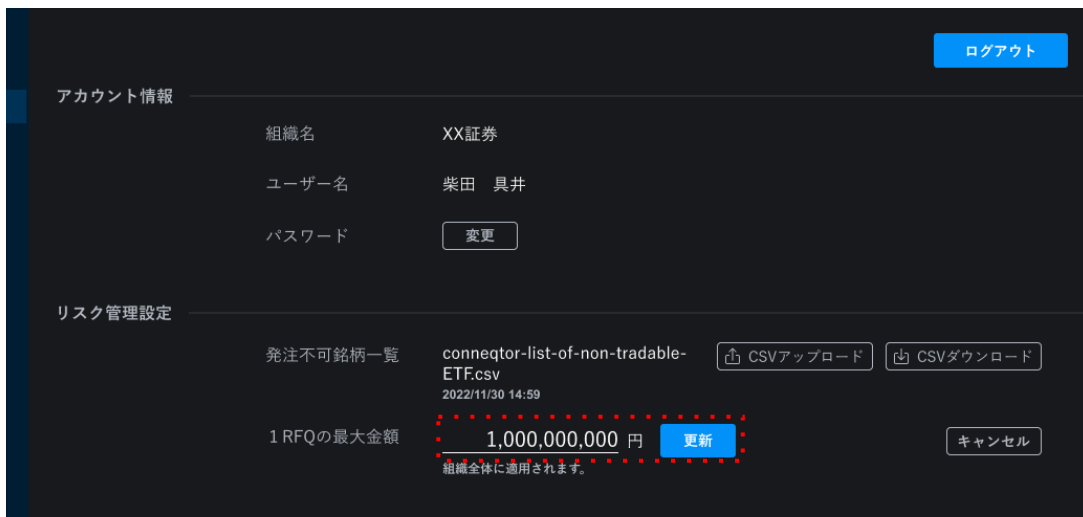
#### (b) 「1 RFQ の最大金額」

投資家から受託できる注文の上限金額を「1 RFQ の最大金額」として設定できるようになります。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が設定している「1 RFQ の最大金額」を超える約定金額となる RFQ を取引できなくなります。

## <登録手順>



- 1 設定画面を開き、「リスク管理設定」の「1 RFQの最大金額」の「変更」ボタンを押下します。



- 2 顧客から受託できる注文の約定金額の上限値を入力し、「更新」を押下します。  
入力できる値は「0～999,999,999,999」です。  
(例) 受託できる注文が10億円以下の場合、「1,000,000,000」円を入力・更新します。  
これにより、投資家は当該証券会社を指定した状態では約定金額が10億1円以上となる取引ができなくなります。



- 3 変更内容を確認し、よろしければ「OK」を押下します。

The screenshot shows a dark-themed user interface with two main sections:

- アカウント情報 (Account Information):**
  - 組織名 (Organization Name): XX証券
  - ユーザー名 (Username): 柴田 具井
  - パスワード (Password): [Change Button]
- リスク管理設定 (Risk Management Settings):**
  - 発注不可銘柄一覧 (List of Non-Tradeable Stocks):
    - File: connector-list-of-non-tradable-ETF.csv
    - Date: 2022/11/30 14:59
    - Buttons: CSVアップロード, CSVダウンロード
  - 1 RFQの最大金額 (Maximum Amount for 1 RFQ):
    - Value: 1,000,000,000円
    - Button: 変更

- 4 入力した内容が正しく登録されていることを確認します。

## <投資家側画面イメージ>

最良提示気配の見込み約定代金（上記点線部分）が「1 RFQ の最大金額」を超える場合、「取引実行」ボタンは押せない状態になり、「約定代金をご指定の証券会社の受託可能額を超過しています。依頼内容を確認してください。」というメッセージが表示されます。

### (c)「投資家の RFQ 送信可能時間」

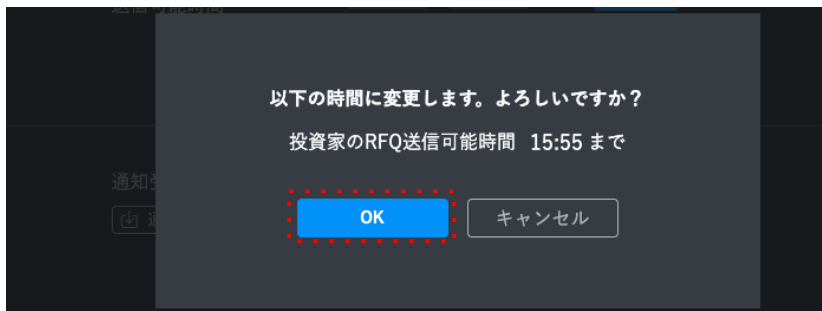
投資家による RFQ の最終送信可能時間を「投資家の RFQ 送信可能時間」として設定できるようになります。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が設定している「投資家の RFQ 送信可能時間」を過ぎると RFQ を送信できなくなります。

## <登録手順>

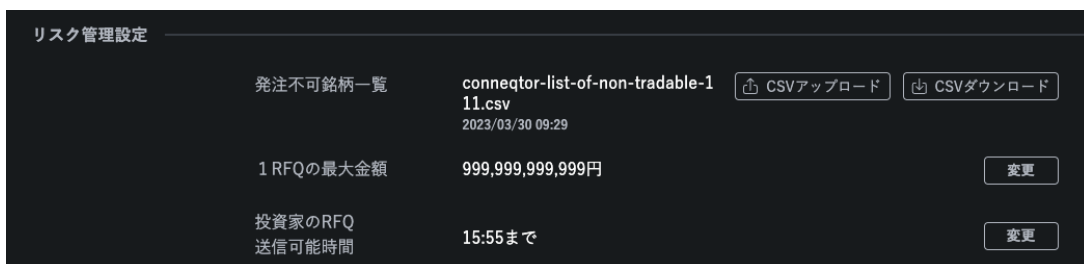
- 1 設定画面を開き、「リスク管理設定」の「投資家の RFQ 送信可能時間」の「変更」ボタンを押下します。なお、デフォルトでは 17:30（デモ環境では 21:00）に設定されています。



- 投資家が自社を指定した状態で RFQ を送信することが出来る最終時間を選択して、「更新」ボタンを押下します。  
 なお、貴社に発注依頼通知が届くのは、投資家が RFQ を送信してから最長 11 分後です。したがって、設定した時間以降に貴社に発注依頼通知が届くことがあるため、貴社で注文を受託できる時間に制限がある場合は、上記を加味したうえで時間を設定してください。  
 ※ 本登録は同組織に所属するユーザーすべてに適用されます。  
 ※ 本登録は 15:00 から 17:30 まで（デモ環境では 21:00 まで）5 分おきに設定できます。



- 変更内容を確認し、よろしければ「OK」を押下します。



- 入力した内容が正しく登録されていることを確認します。

<投資家側画面イメージ>



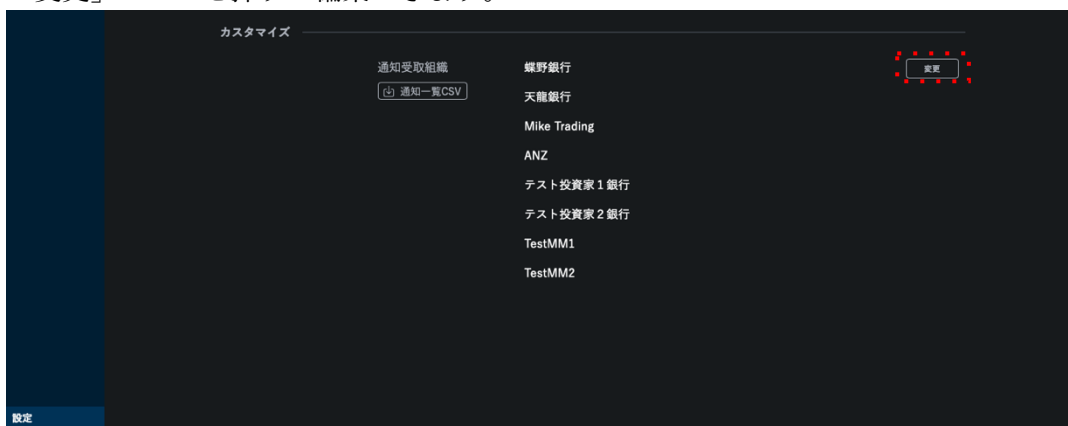


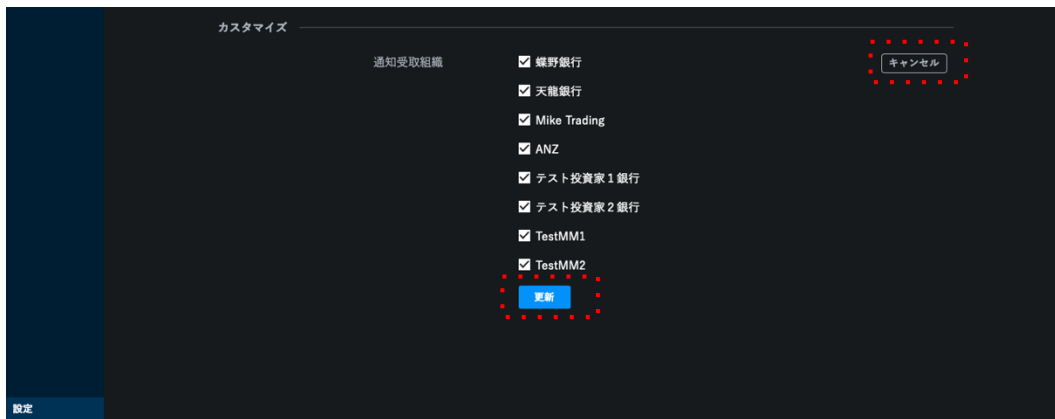
証券会社が設定した「投資家のRFQ送信可能時間」を過ぎて投資家が「依頼送信」を押下すると、エラーメッセージが表示されます。

ii. カスタマイズ（通知の受取設定）

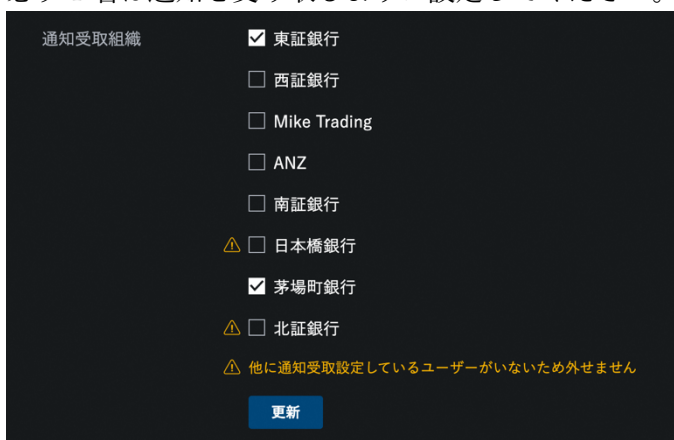
担当者ごとに、発注対象取引の通知を受け取る組織（投資家／マーケットメイカー）を設定することができます。組織によって担当者を割り当てる場合にご利用ください。

「変更」ボタンを押すと編集できます。





他に受取通知を設定している担当者がいない組織のチェックは外せません。  
必ず1名は通知を受け取るように設定してください。



Q. CONNEQTOR 利用開始時点での通知設定はどうなっていますか？

A. 各投資家／マーケットメイカーの通知を全てのユーザが受け取る設定になっています。

Q. 自社全体の通知設定を確認する方法はありますか？

A. 「通知一覧 CSV」 ボタンをクリックすると、貴社全体の通知設定の CSV をダウンロードすることができます。

## (6) ログアウト

メニューバーから「設定画面」をクリックしてください。

設定画面の右上に「ログアウト」ボタンがありますので、そのボタンをクリックすると CONNEQTOR からログアウトできます。



**(8) 権限について**

証券会社の権限については、区別はありません。

全てのユーザが同じ画面、同じ設定変更をご利用できます。

### 3. FIX 接続方式について

#### (1) はじめに

※このマニュアルは、FIX 接続方式で CONNEQTOR を利用される証券会社向けに処理の流れを記したドキュメントです。FIX の接続仕様については、FIX 接続仕様書をご参照ください。

接続仕様書掲載 URL : <https://jpxsystem.com/doc/cq/doku.php?id=documents>

#### (2) 接続時間

接続時間 平日 8:00~18:30

※対応結果は速やかに CONNEQTOR に通知してください。(3.(4)対応結果の通知参照)

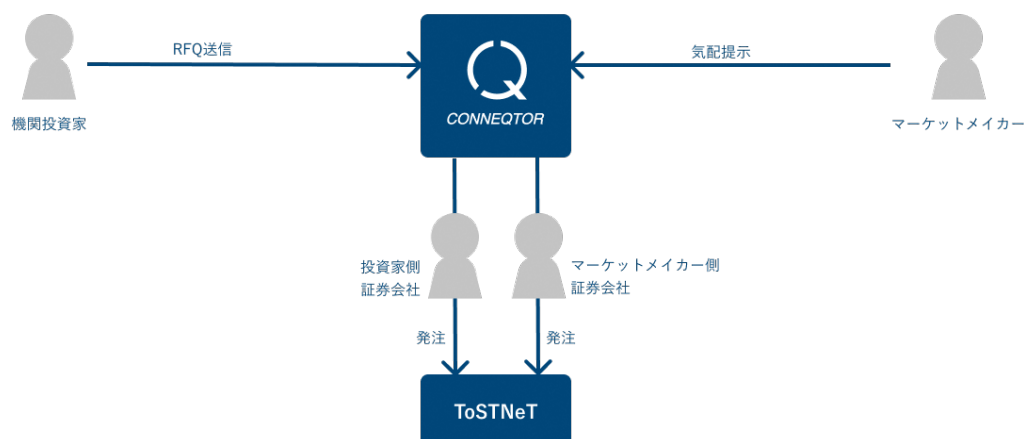
※投資家による気配提示依頼の最終送信可能時間は 17:30 です。

※テスト環境の接続時間も同じです。

#### (3) FIX 電文の受信

##### i. 取引の流れ

投資家とマーケットメイカーが条件交渉を行い、合意内容をそれぞれの証券会社に発注依頼します。各証券会社は依頼内容を ToSTNeT に発注し、約定します。



##### ii. 発注対象取引の受信

投資家／マーケットメイカーが貴社を利用証券会社として選択した場合、発注対象の注文にかかる FIX 電文を CONNEQTOR から受信します。

Q. 受信した FIX 電文で発注元の投資家／マーケットメイカーはどうすれば識別できますか？

A. CONNEQTOR から受信する FIX 電文における標準メッセージヘッダの Tag115(OnBehalfOfCompID)で組織 (どの投資家／マーケットメイカーか)、Tag116(OnBehalfOfSubID)で取引に利用する口座 ID をそれぞれの入力値から識別することができます。

##### iii. 注文内容の確認

CONNEQTOR から受信した FIX 電文を貴社注文管理システムに取り込み、貴社のリスクチェック等を行い、注文内容を確認します。

iv. ToSTNeT への発注

確認した注文内容に問題がなければ、貴社の発注システムより ToSTNeT へ発注してください。

(4) 対応結果の通知

i. 対応結果の通知

対応結果に応じて適切な通知を FIX 電文で CONNEQTOR に送信してください。もし、確認した注文内容に問題がある場合は、ToSTNeT へは発注せず、貴社発注システムから注文承認拒否・注文エラー通知を CONNEQTOR に送信してください。

CONNEQTOR へ通知する対応結果は以下の通りです。

- ・ 該当の注文が ToSTNeT で約定した場合  
→注文約定通知を送信
- ・ 取引内容が貴社のリスク管理に抵触して発注できないと判断した場合
- ・ 投資家／マーケットメイカーから注文取消の連絡があった場合  
→注文承認拒否・注文エラー通知を送信
- ・ ToSTNeT の取引可能時間外となった場合
- ・ ToSTNeT の注文の数量制限を超過した場合
- ・ ToSTNeT の取引可能値幅外となった場合  
→注文失効通知を送信

Q. ToSTNeT で約定し、CONNEQTOR にその旨を通知しましたが、顧客から約定していないことの連絡を受けました。何故でしょうか？

A. CONNEQTOR では双方の証券会社への注文に対する約定が通知されると、投資家／マーケットメイカーに約定したことを通知しています。

相手方証券会社からの約定の通知が行われていない可能性がありますので、必要に応じて相手方証券会社へお問い合わせください。

(5) 設定

CONNEQTOR 画面にログインし、メニューの「設定」から以下の設定を行うことができます。(ログイン方法については「[2. GUI 方式の操作方法\(1\)ログイン](#)」、ログアウト方法については「[2. GUI 方式の操作方法\(6\)ログアウト](#)」をご参照ください。)

i. アカウント情報



アカウント情報では、自身の属する組織名、ユーザー名をご覧いただけます。

パスワードを変更したい場合はパスワードの横の「変更」ボタンを押すと、変更可能です。

<変更手順>



- 1 CONNEQTOR にログインし、設定画面を開きます。
- 2 設定画面のアカウント情報「パスワード」の右に表示されている「変更」ボタンを押下します。



- 3 現在のパスワード及び新たに設定したいパスワードを入力します。
  - 4 「変更」ボタンを押下します。
- ※ 変更を行わない場合は、「キャンセル」ボタンを押下することで設定画面に戻ります。

<パスワードポリシー>

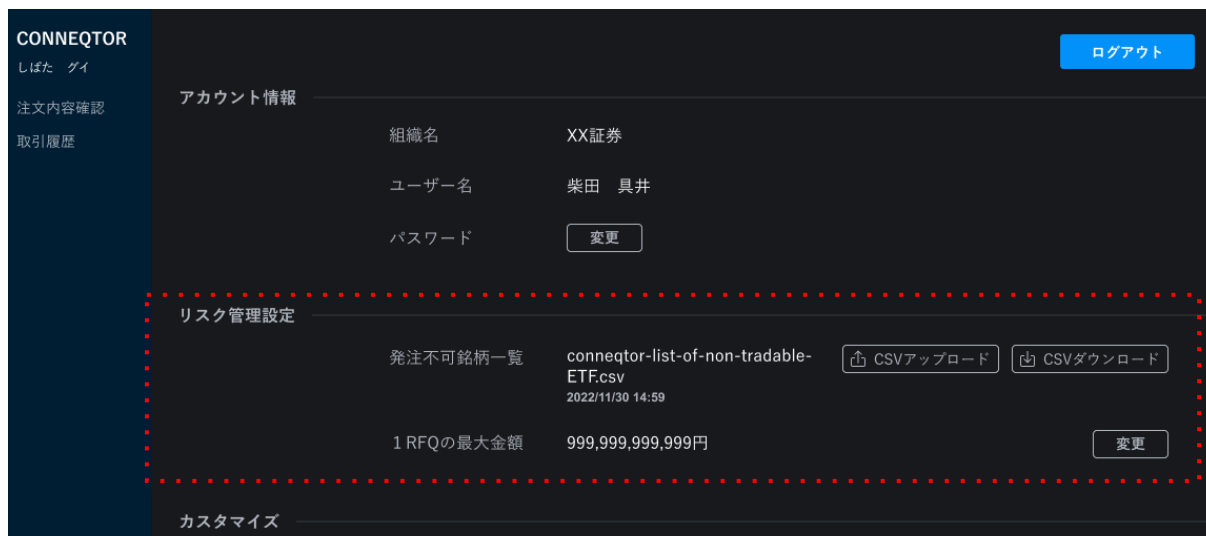
パスワードは 8 文字以上 16 文字以下とし、以下の 4 つのうち 3 つ以上含む必要があります。

- ・英小文字(a-z)
- ・英大文字(A-Z)
- ・数字(0-9)
- ・記号(@ # \$ % ^ & \* - \_ ! + = [ ] { } | ¥ : ' , . ? / ` ~ " ( ) ;)



- 5 変更が完了するとポップアップが表示されます。次回ログイン時より新しいパスワードをご利用ください。

### iii. リスク管理設定



リスク管理機能を設定いただけます。なお、ここでの登録は組織全体に適用されます。

Q. 更新した情報はいつから適用されますか？

A. 更新した情報は即時適用されます。原則、更新は気配提示依頼可能時間外でお願いします。具体的には 7:30～8:20、17:30～18:30 の時間帯での実施をお願いします。

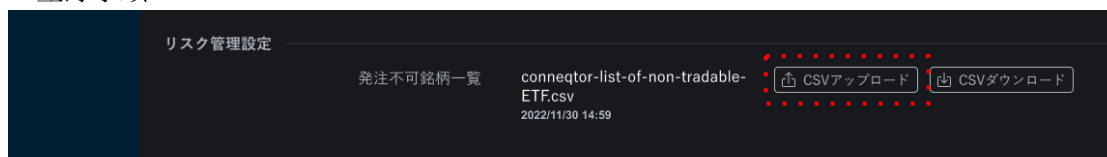
Q. 投資家別や銘柄別に金額設定することはできますか？

A. 投資家別・銘柄別に設定することはできません。すべての投資家・銘柄に対して同一の値が設定されます。

#### (a) 「発注不可銘柄一覧」

顧客からの注文を受託できない銘柄を「発注不可銘柄」として登録できます。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が登録している「発注不可銘柄」の RFQ を送ることができなくなります。

<登録手順>



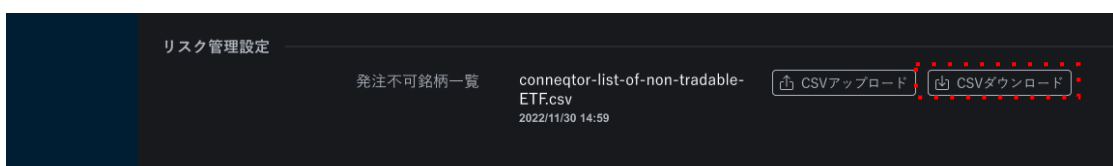
- 1 顧客からの注文を受託できない銘柄の銘柄コードを入力した CSV ファイルを用意し、設定画面を開き、「リスク管理設定」の「CSV アップロード」ボタンを押下します。





2 発注できない銘柄の銘柄コードを入力した CSV ファイルを用意し、「参照」ボタンから同ファイルを指定して、「アップロード」します。ファイル名は半角文字としてください。

なお、反映は「上書き」のため、差分ではなく都度全件を記載した CSV ファイルのアップロードをしてください。

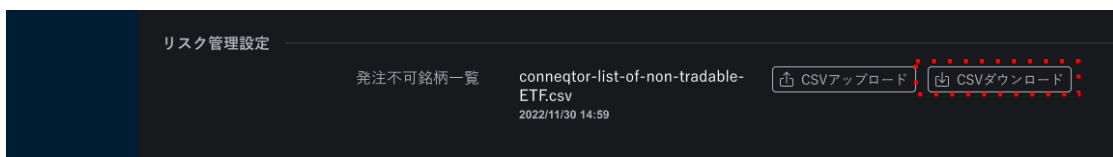


3 登録した銘柄は「CSV ダウンロード」ボタンからファイルをダウンロードすることにより、確認することができます。

#### <CSV フォーマット>

CSV フォーマットは以下の URL または「CSV ダウンロード」ボタンから取得することができます。

<https://jpxsystem.com/doc/cq/lib/exe/fetch.php?media=documents:conneqtor-list-of-non-tradable-etf.csv>



#### <アップロードファイルに関する制約>

- ・アップロードするファイルは CSV 形式のみ
- ・アップロードファイルの文字コードは UTF-8 のみ
- ・設定できる銘柄は上場済の銘柄のみ
- ・ヘッダ名は「銘柄コード」で固定
- ・2 行目以降は銘柄コードのみ（銘柄名は不要。1 行につき 1 つの銘柄コード。）

(例)

銘柄コード
1672
1673

#### <投資家側画面イメージ>

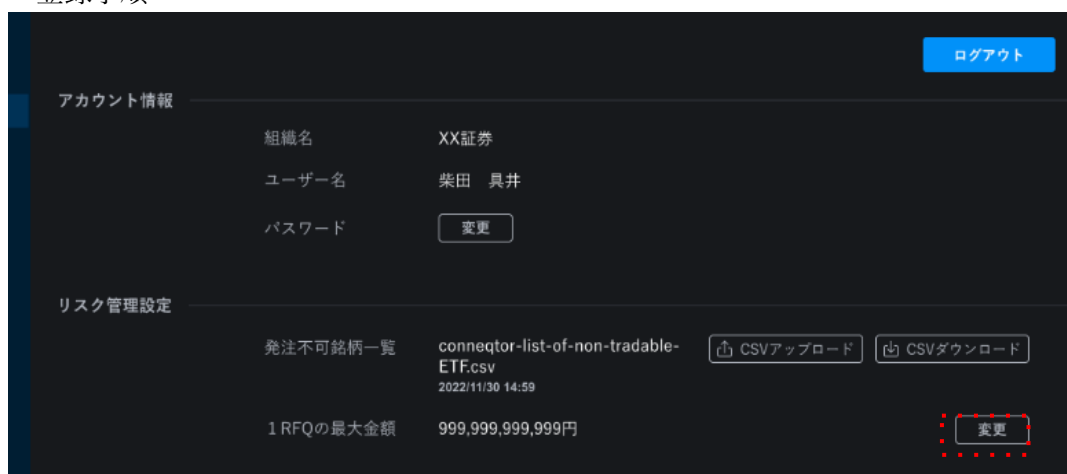


投資家が「発注不可銘柄」として登録した銘柄を指定してRFQの「依頼送信」ボタンを押下するとエラーメッセージが表示されます。

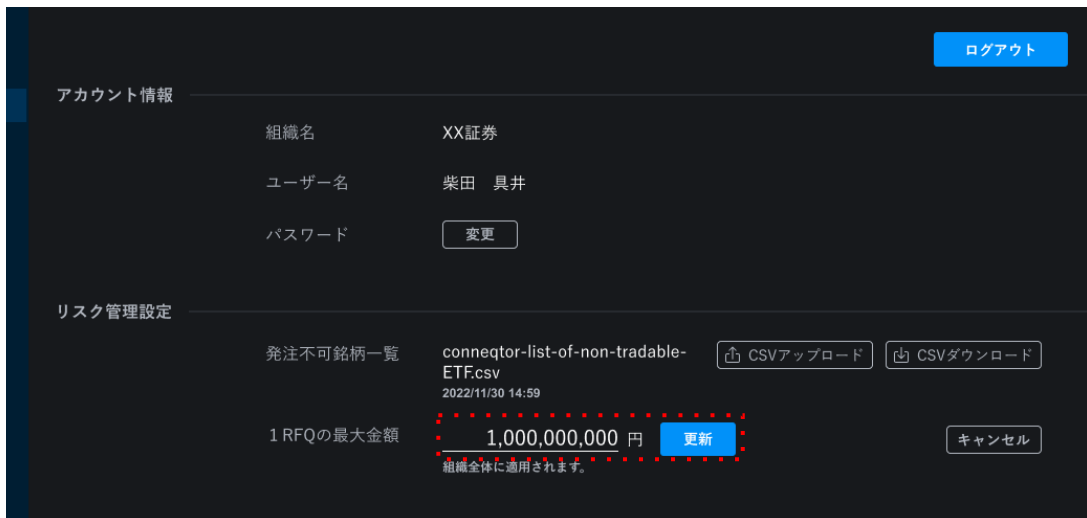
### (b) 「1 RFQ の最大金額」

投資家から受託できる注文の上限金額を「1 RFQ の最大金額」として設定できるようになります。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が設定している「1 RFQ の最大金額」を超える約定金額となるRFQを取引できなくなります。

### <登録手順>



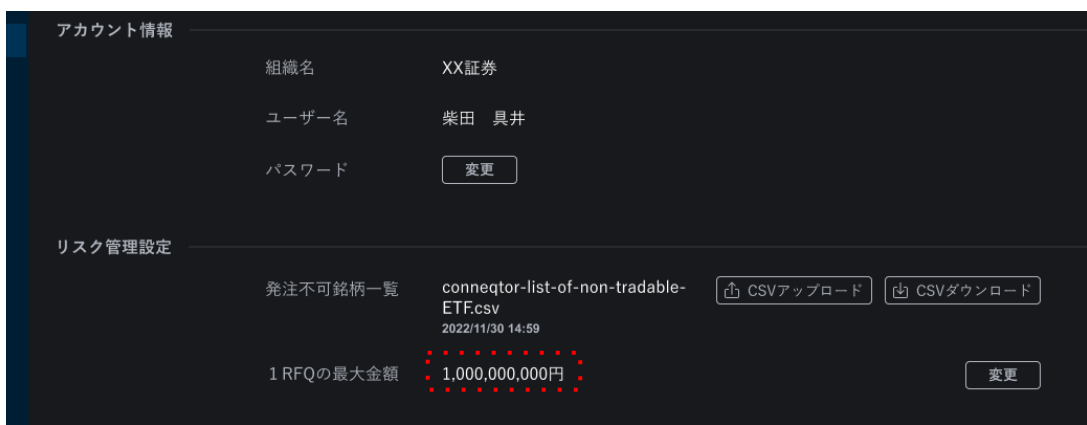
- 1 設定画面を開き、「リスク管理設定」の「1 RFQ の最大金額」の「変更」ボタンを押下します。



- 顧客から受託できる注文の約定金額の上限値を入力し、「更新」を押下します。  
入力できる値は「0～999,999,999,999」です。  
(例) 受託できる注文が10億円以下の場合、「1,000,000,000」円を入力・更新します。  
これにより、投資家は当該証券会社を指定した状態では約定金額が10億1円以上となる取引ができなくなります。



- 変更内容を確認し、よろしければ「OK」を押下します。



- 入力した内容が正しく登録されていることを確認します。

<投資家側画面イメージ>

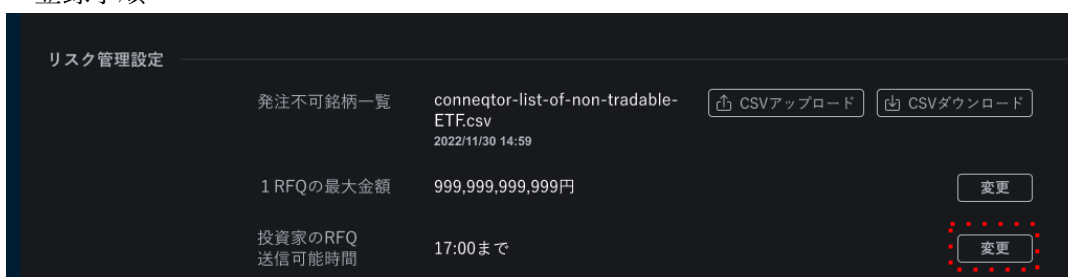


最良提示気配の見込み約定代金（上記点線部分）が「1 RFQ の最大金額」を超える場合、「取引実行」ボタンは押せない状態になり、「約定代金をご指定の証券会社の受託可能額を超過しています。依頼内容を確認してください。」というメッセージが表示されます。

### (c) 「投資家の RFQ 送信可能時間」

投資家による RFQ の最終送信可能時間を「投資家の RFQ 送信可能時間」として設定できるようになります。これにより、投資家は、自身が指定した証券会社が設定している「投資家の RFQ 送信可能時間」を過ぎると RFQ を送信できなくなります。

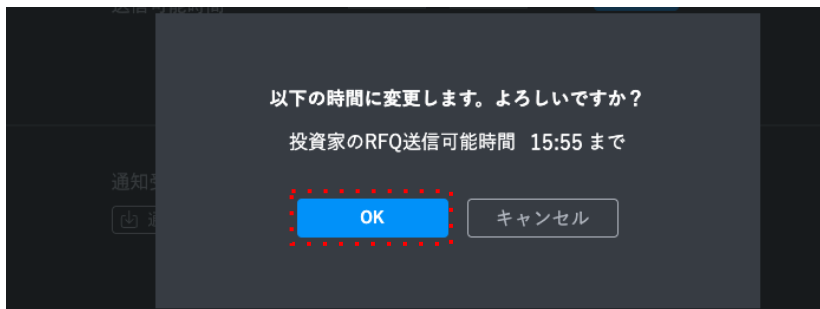
### <登録手順>



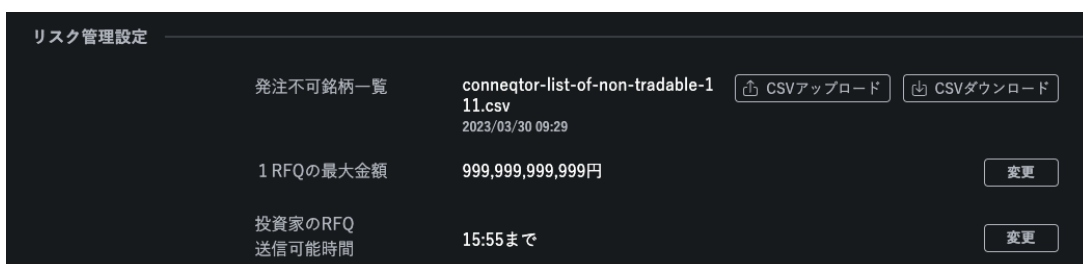
- 5 設定画面を開き、「リスク管理設定」の「投資家の RFQ 送信可能時間」の「変更」ボタンを押下します。なお、デフォルトでは 17:30（デモ環境では 21:00）に設定されています。



- 6 投資家が自社を指定した状態で RFQ を送信することが出来る最終時間を選択して、「更新」ボタンを押下します。
- なお、貴社に発注依頼通知が届くのは、投資家が RFQ を送信してから最長 11 分後です。したがって、設定した時間以降に貴社に発注依頼通知が届くことがあるため、貴社で注文を受託できる時間に制限がある場合は、上記を加味したうえで時間を設定してください。
- ※ 本登録は同組織に所属するユーザーすべてに適用されます。
- ※ 本登録は 15:00 から 17:30 まで（デモ環境では 21:00 まで）5 分おきに設定できます。



- 7 変更内容を確認し、よろしければ「OK」を押下します。



- 8 入力した内容が正しく登録されていることを確認します。

## <投資家側画面イメージ>

The screenshot displays the investor interface for placing an RFQ order. At the top, a yellow banner indicates that the order is outside the designated time for the selected securities company. The main area shows the order details for '1306 TOPIX連動型上場投資信託' (野村アセットマネジメント). The order type is set to '買' (Buy) with a quantity of 100,000,000 units. The settlement date is set to '期間指定 T+2 ~ T+5'. The interface includes a sidebar with navigation options like '気配提示依頼' and '取引履歴', and a bottom section with a '依頼送信' (Send Order) button and a '取消' (Cancel) button. A message at the bottom states: '気配提示依頼に対するレスポンスが表示されます。' (Response to the RFQ request will be displayed).

証券会社が設定した「投資家の RFQ 送信可能時間」を過ぎて投資家が「依頼送信」を押下すると、エラーメッセージが表示されます。

## 別紙1 エラーメッセージ一覧

No.	カテゴリ	エラーメッセージ	エラー理由	対処法
1	(1) ログイン	ユーザーIDを入力してください	ユーザーIDが未入力です。	正しいユーザーIDを入力してサインインしてください。
2	(1) ログイン	パスワードを入力してください	パスワードが未入力です。	正しいパスワードを入力してサインインしてください。
3	(1) ログイン	ユーザー名またはパスワードが間違っています。	ユーザーID、パスワードに誤りがあります。	正しいユーザーIDとパスワードを再入力してサインインしてください。
4	(1) ログイン	入力したユーザーIDの形式が正しくありません。	ユーザーIDがメールアドレスの形式でない可能性があります。	正しいユーザーIDを入力してサインインしてください。
5	(1) ログイン	お使いのアカウントがロックされました。サポート担当者に連絡してロックを解除してから、もう一度お試しください。	東証にログインを制限されている可能性があります。	東証に連絡してください。
6	(1) ログイン	承認されていない使用を防ぐためにアカウントが一時的にロックされています。後でもう一度お試しください。	パスワードを連続で間違えたためロックがかかっています。	一定時間待ってから再ログインしてください。最短で1分間、失敗回数が多いとより長い時間ロックがかかります。
7	(1) ログイン	入力した確認コードが、記録と異なります。もう一度お試しください。どうか、新しいコードを要求してください。	SMS確認で入力されたコードが誤っています。	SMSで送信された確認コードを再入力してください。
8	(1) ログイン	指定した電話番号は通話中か、使用できません。番号を確認してから、もう一度お試しください。	東証で登録された内容に誤りがあります。	東証に連絡してください。
9	(5) 設定 発注不可銘柄一覧	文字コードがUTF-8のファイルを指定してください。	文字コードがUTF-8以外で指定されています。	ファイルの文字コードをUTF-8にしてください。
10	(5) 設定 発注不可銘柄一覧	正しい銘柄コードを指定してください。	存在しない銘柄の銘柄コードが指定されています。	正しい銘柄の銘柄コードを指定してください。
11	(5) 設定 発注不可銘柄一覧	正しいフォーマットのファイルを指定してください。	アップロードしたCSVファイルのフォーマットに誤りがあります。	1行目はヘッダ名「銘柄コード」で固定し、2行目以降は銘柄コードのみ（銘柄名は不要。1行につき1つの銘柄コード。）を入力してください。
12	(5) 設定 通知受取組織	他に通知受取設定しているユーザーがないため外せません	投資家/MM単位でみたときに通知を受け取るユーザーがゼロとなるような設定をしています。	他のユーザーで通知を受け取るよう設定した後に、受け取り設定を解除するようにしてください。

## 別紙2 取引履歴CSV

ヘッダー名	説明	例
日付	注文を受信した日付	2020/11/02
依頼時刻	注文を受信した時刻	12:23:45
RFQ ID	各RFQに対し一意に付番されるID	14
組織名	貴社に発注を依頼した投資家名・マーケットメイカー名	東証銀行
組織ID	金融機関コード・LLTコードなど	99999
口座ID	取引に利用する口座ID	99999
担当者	投資家・マーケットメイカーの担当者名	伴 たけし
サイド区分(1:買 / 2:売)	売り買いの別	1
現金信用区分(0:現金)	現金信用区分	0
銘柄コード	銘柄コード	1308
銘柄名	銘柄名	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信
価格	注文値段	1546.7
数量	注文数量	200420
約定代金	約定代金	309989614
相手方証券会社コード	相手方取引参加者コード	70001
相手方証券会社	相手方取引参加者名	東証証券
決済日(T+X)	決済日。T+XのX部分が入る	4
決済日(実日付)	決済日の実日付	2020/11/05
対応者	取引を対応した証券会社の担当者名	証券 太郎
通知内容	証券会社における対応内容	約定済み
通知時刻	通知を行った時刻	15:08:30
SBA_注文番号	依頼元システムがSBAの場合、同システムにおける注文番号	14230518100001
SBA_ファンドコード	依頼元システムがSBAの場合、同システムにおけるファンドコード	NRITEST1
SBA_平均単価グループコード	依頼元システムがSBAの場合、同システムにおける平均単価グループコード	AVG000001
SBA_メモ項目	依頼元システムがSBAの場合、同システムにおけるメモ項目	memo
Xilix_注文番号	依頼元システムがXilixの場合、同システムにおける注文番号	2.H1234567.1
Xilix_ファンドコード	依頼元システムがXilixの場合、同システムにおけるファンドコード	1.23457E+19
Xilix_親注文ID	依頼元システムがXilixの場合、同システムにおける親注文ID	H1234567
Xilix_メモ項目	依頼元システムがXilixの場合、同システムにおけるメモ項目	memo